

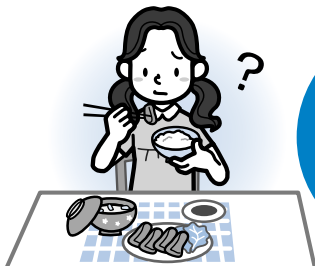


食肉による食中毒に注意しましょう

レバ刺し、鶏ささみの刺し身、ユッケなど、生肉は食中毒の原因となることがあります。以下のポイントに注意して、食中毒を防ぎましょう。

■食肉が原因の主な食中毒

カンピロバクター、サルモネラ属菌、O157など。いずれも腹痛や下痢、発熱などの症状が発生します。



腹痛や下痢を起こした場合は、すぐに医療機関を受診しましょう！

注意のポイント

- ①肉は生で食べない。
- ②肉を食べる場合、十分に加熱する。
- ③生肉を扱った手やはし、調理に使用したまな板、包丁などは十分洗浄、消毒する。
- ④焼き肉の際は、生肉を取るはしと食べるはしとを区別する。

【詳細】食の安全推進課 ☎622-5170



ハッピー赤ちゃんノート



生まれてくる赤ちゃんのため 妊婦健診は定期的

妊婦健診は、安全な出産と健康な赤ちゃんの出生のために欠かせない、重要な健診です。妊娠が分かっただけで早くかかりつけ医を決め、定期的に妊婦健診を受けましょう。

妊婦健診はとっても重要！

妊婦健診は、右のような重要な役割があります。初期と後期で観点が違うため、定期的な受診が必要です。

- ・正常な妊娠の経過を確認
- ・リスクの高い妊娠の早期発見
- ・胎児異常の有無の診断
- ・分娩時期の予想 など



■健診の内容

身体測定、血圧測定、血液・尿検査、超音波検査など。

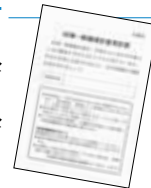
■受診回数

23週まで＝4週に1回、24週～35週＝2週に1回、36週以降＝1週に1回。

※むくみ、つわりによる衰弱、動悸、腹痛、頑固な便秘、性器出血などの症状が出た場合は、すぐに医師に相談しましょう

健診費用を助成しています

市では、14回分の妊婦健診費用の助成を行っています。助成を利用して、ぜひ健診を受けましょう。



←保健センターで母子健康手帳と一緒に交付される受診票を、市内の委託医療機関に提出すると、受診票に記載された検査項目の助成が受けられます

【詳細】健康企画課 ☎622-5151



市議会の動き

第2回定例会

可決された議案など

平成22年度一般会計補正予算など計20件の議案等と、5件の意見書が可決されました。

委員会の主な活動状況

(5月11日～6月10日)

◆財政市民委員会

▲6月8日▽「市電延伸計画の中止を求める陳情」の審査を行い、継続審査としたほか、駅前通地下広場設置に伴う市民意見の募集およびアイヌ施策推進計画(素案)について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。

◆文教委員会

▲5月24日▽「子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づく平成21年度取り組み状況について、子ども未来局から説明を受け、質疑を行いました。

◆厚生委員会

▲6月8日▽視覚障がい者への点字ディスプレイの給付を求める陳情2件の審査を行い、継続審査としました。また、「心臓病児者への支援を求める陳情」の審査を行い、採択すべきものと決定しました。

の点字ディスプレイの給付を求める陳情2件の審査を行い、継続審査としました。また、「心臓病児者への支援を求める陳情」の審査を行い、採択すべきものと決定しました。

◆建設委員会

▲6月8日▽LED街路灯導入実証実験について、建設局から報告を受け、質疑を行いました。

◆税財政・地方分権調査特別委員会
▲6月10日▽平成23年度国の施策及び予算に関する提案(通称「白本」)について財政局から、平成23年度国家予算等に対する札幌市重点要望事項について市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。

◆出資団体改革調査特別委員会
▲5月27日▽平成22年度の出資団体改革の取り組みについて、市長政策室から説明を受け、質疑を行いました。

◆北海道新幹線・丘珠空港調査特別委員会
▲5月26日▽北海道新幹線および丘珠空港の現状について、市民まちづくり局から説明を受け、質疑を行いました。

◆本会議からの付託議案
▲5月24日・6月8日▽関係する常任委員会において、それぞれ審査を行いました。

【詳細】議会事務局 ☎(21) 3164

